

## 実質化された人・農地プラン

市町村名	対象地区名(地区内集落名)	作成年月日	直近の更新年月日
湖西市	白須賀地区	令和3年3月2日	令和3年3月2日

## 1 対象地区の現状

①地区内の耕地面積	400ha
②アンケート調査等に回答した地区内の農地所有者又は耕作者の耕作面積の合計	260ha
③地区内における70才以上の農業者の耕作面積の合計	10ha
i うち後継者未定の農業者の耕作面積の合計	0ha
ii うち後継者について不明の農業者の耕作面積の合計	10ha
④地区内において今後中心経営体が引き受ける意向のある耕作面積の合計	19ha
(備考)	

## 2 対象地区の課題

<p><b>【白須賀共通】</b>            中心的経営体となる認定農業者が少ない。ただし、認定となり得る農家は多い。            多くの中心的経営体が、全ての地区に圃場があり、移動し営農している。            口約束による貸借が多く、中間管理による貸借はほぼなし。利用権による貸借も少ない。            耕作組合が少ないため、地域内で集まる組織がない。            草刈り等の共同作業がない。            道路・水路等施設が老朽化しており、道路の冠水、未舗装道路の陥没、水路の土砂の堆積が発生する。</p> <p><b>【笠子地区】</b>            水田：地域西側境川沿いは、川水が逆流し冠水することがある。そのため、荒廃化している。            畑：用水の水圧が弱い。            農地は分散しているが、それぞれの作目に合わせ土作りにこだわっているため、集約が難しい。            他県からの入作は少ないが、農用地代替えによる県外自作農が点在している。</p> <p><b>【長谷地区】</b>            水田：地域内北側は営農しているが、中央はほぼ荒廃化している。            畑：地域内南部は、水圧が低く、上部で使用していると水が出ない。そのため、離農する農家が出てくる。            他県からの入作が多い。また、他県への出作も多い。</p> <p><b>【東町・元町地区】</b>            畑：地域内南東の元町地区は、区画が狭く、営農している兼業のみ。            同地域の中心的経営体が頼まれ営農しているが、区画が狭いため、集約が必要。</p>
---

### 3 対象地区内における中心経営体への農地の集約化に関する方針

#### 【笠子地区】

水田：荒廃化した田について、畑地化する。

畑：担い手に集約し、農地の規模拡大を図る。

離農情報を集約し、地元担い手に集積・集約する。

#### 【長谷地区】

畑：用水の下流の水圧の改善を図り、離農を食い止める。

担い手に集約し、農地の規模拡大を図る。

離農情報を集約し、地元担い手に集積・集約する。

#### 【東町・元町地区】

畑：元町地区について、集約により農地の規模を拡大し、白須賀の他地区の担い手に集積する。

未舗装道路の整備等、営農しやすい環境を整備する。

(参考) 中心経営体

属性	農業者 (氏名・名称)	現状		今後の農地の引受けの意向		
		経営作目	経営面積	経営作目	経営面積	農業を営む範囲
認定		露地野菜	2.7 ha	露地野菜	6.5 ha	
認定		露地野菜	6.4 ha	露地野菜	6.4 ha	
認定		露地野菜・施設野菜	1.0 ha	露地野菜・施設野菜	3.7 ha	
認定		露地野菜・施設野菜	2.6 ha	露地野菜・施設野菜	2.8 ha	
認定		露地野菜・施設野菜	2.6 ha	露地野菜・施設野菜	3.4 ha	
認定		露地野菜・施設野菜	3.2 ha	露地野菜・施設野菜	5.6 ha	
認定		露地野菜・水稲	5.5 ha	露地野菜・水稲	6.5 ha	
認定		露地野菜	2.7 ha	露地野菜	2.4 ha	
認定		露地野菜・水稲	4.0 ha	露地野菜・水稲	5.0 ha	
認定		露地野菜・水稲	7.0 ha	露地野菜・水稲	7.5 ha	
認定	認定農業者	露地野菜・施設野菜	1.7 ha	露地野菜・施設野菜	2.2 ha	
認定		施設野菜	0.6 ha	施設野菜	0.6 ha	
認定		施設野菜	1.3 ha	施設野菜	1.3 ha	
認定		露地野菜・施設野菜	2.5 ha	露地野菜・施設野菜	2.8 ha	
認定		養豚業	- ha	養豚業	- ha	
認定		露地野菜・施設野菜・水稲	1.9 ha	露地野菜・施設野菜・水稲	2.0 ha	
認定		養豚業	- ha	養豚業	- ha	
認定		露地野菜	4.2 ha	露地野菜	4.6 ha	
認定		露地野菜・水稲	9.2 ha	露地野菜・水稲	9.9 ha	
認定		露地野菜・施設野菜	1.4 ha	露地野菜・施設野菜	1.6 ha	
認定		露地野菜	3.9 ha	露地野菜	4.4 ha	
認定		露地野菜・施設野菜	1.3 ha	露地野菜・施設野菜	1.6 ha	
認定		露地野菜・施設野菜	4.4 ha	露地野菜・施設野菜	4.9 ha	
認定		養鶏業	- ha	養鶏業	- ha	
認定		施設野菜	0.7 ha	施設野菜	1.0 ha	
認定		露地野菜・施設野菜	2.8 ha	露地野菜・施設野菜	3.7 ha	
認定		施設野菜	0.9 ha	施設野菜	1.0 ha	
認定		施設野菜	0.4 ha	施設野菜	0.9 ha	
認定		施設野菜	2.1 ha	施設野菜	2.1 ha	
認定		露地野菜・水稲	13.1 ha	露地野菜・水稲	12.7 ha	他地区あり
認定		露地野菜	4.0 ha	露地野菜	6.0 ha	市内全域
計	31経営体		94.1 ha		113.1 ha	

4 3の方針を実現するために必要な取組に関する方針(任意記載事項)

**【地域内農業者に集積・集約するために】**

- ・認定を取得していない中心経営体同等の農家に認定取得を促す。
- ・中間管理事業を活用する。
- ・農地利用を調整するための組織設置を検討する。

**【地域内で農業を継続するために】**

- ・基盤整備した農地、農業用施設、道路等の再基盤整備を検討していく。